記入例（貸与/転学）

提出前に記入漏れや誤記入がないか確認のうえ、記入後は速やかに転出校へ届け出てください。
※本人署名欄および人的保証記入欄以外は学校で記入または印字しても構いません。

［様式 6］

転 学 奨 学 金 継 続 願

（同一学種間の学校の異動）※旧編入学の1の扱いを含む

独立行政法人

提出日※1	西暦 20 24 年 4 月 10 日
生年月日	西暦 2003 年 10 月 1 日 （満 20 歳）
フリガナ	ショウガク タロウ
氏 名（自署）※2	奨学 太郎　　印

※本人氏名の押印欄は、「変更後の借用金額」を訂正する場合のみ必要です。

奨 学 生 番 号										
8	2	2	0	8	×	×	×	×	×	×

	学校、学部・課程、学科・研究科、標準修業年限 ※3				学年・卒業予定期 ※4	転学年月日 ※5
	学校名	学部・課程	学科・研究科	標準修業年限		
転出校	育英専門学校	文化・教養	コミュニケーション	4	第 2 年次 当初の卒業予定期 （西暦）20 26 年 3 月	（西暦）20 24 年 3 月 31 日 まで在籍
転入校	学生支援専門学校	教育社会福祉	キャリアデザイン	4	第 3 年次 卒業予定期 （西暦）20 26 年 3 月	（西暦）20 24 年 4 月 1 日 より在籍
	学籍番号	20220101	全定通	☑昼 □夜 □通信 ※昼夜開講は昼を選択	学部コード（学校記入）	5 0 9 0

■ 貸与総額が増額する場合は記入（貸与期間（終期）の延長等）

変更後の借用金額（予定・総額）※6	3 6 0 0 0 0 0 円

※本願出に記載された変更後の借用金額が予定する借用金額を上回っている場合は，貸与月額及び貸与終期から算出される借用金額を正しい金額として取扱います。

■ 保証制度

※現在選択している保証制度にチェックしてください。機関保証加入者は，月額変更に伴い保証料月額が変更となります。

※7
☑人的保証（右欄を記入）
※印鑑登録証明書を添付

機構届出の連帯保証人

私は，上記の貸与期間（終期）の延長等により貸与総額が増加することを承諾し，記載の奨学生番号によって本人が負担する一切の債務につき，奨学金の返還の完了まで本人と連帯して保証し，関係法令及び返還誓約書等にしたがって債務履行の責を負います。

住 所　〒162－8412
東京都新宿区市谷本村町10-7
電話番号　080-0000-8888
（自署）氏 名　育英 忠雄　（印：育英 忠雄）
生年月日　昭和３９ 年 2 月 8 日

機構届出の保証人

私は，上記の貸与期間（終期）の延長等により貸与総額が増加することを承諾し，記載の奨学生番号によって本人が負担する一切の債務につき，本人が返還すべき返還未済額の2分の1を保証し，関係法令及び返還誓約書等にしたがって債務履行の責を負います。

住 所　〒153－8503
東京都目黒区駒場 4-5-29
電話番号　090-0000-9999
（自署）氏 名　育英 暁子　（印：育英 暁子）
生年月日　昭和44 年 4 月 25 日

□機関保証　今後貸与を受ける奨学金の保証を，引き続き公益財団法人日本国際教育支援協会に委託しますので，保証料は貸与金額から独立行政法人日本学生支援機構が差し引いて同協会に支払うこととしてください。

・機構届出の連帯保証人又は保証人が債務整理（破産等）中の場合は提出前に「連帯保証人・保証人等変更届」を併せて提出してください。

■親権者又は未成年後見人（本人が未成年者の場合のみ記入）

上記の者が，現在貸与を受けている奨学金について本申請を行うことに同意します。

※8（親権者又は未成年後見人）住所・氏名（自署）	〒 （Tel：　　　）	（親権者）住所・氏名（自署）	〒 （Tel：　　　）

本人が未成年者の場合には，親権者がそれぞれの欄に自署してください。親権者が連帯保証人の場合も，本人が未成年者であれば必ず自署してください。親権者とは，民法に定める親権者のことで，通常は両親です。両親がいる場合は，必ず二名とも記入してください。いずれかがいない場合は一人が記入し，余白に一人の旨を記入してください。未成年後見人がいる場合は，未成年後見人が自署してください。奨学金申込時の「親権者又は未成年後見人」から変更されている場合は，余白にその旨を記入してください。

■ 転出校記入欄

休学中（転出校で休学中の場合休学日を記入）	休学日：2023年 10月 1日

■転入校記入欄

（該当を☑ で選択）

理工農系 ※私立学校のみ	□	休学中（転出校から引続き休学）	□	月額変更	□同封（様式２）	振込口座変更	☑同封（様式４）

※転出校で奨学金が休止中であったものは、本願提出を以て奨学金を復活します。
転入校で引続き休学する場合は、上記「休学中」にチェックをお願いします。

上記のとおり，転学により本学から転出したことを証明します。
（転出校の証明）
20 2 4年 4月 1 6日

学 校 名　育英専門学校
学 校 長　育英 太郎

返還誓約書機構提出（☑記入）	電話番号（担当者名）	学校番号	区分
□	03 －××××－×××× （ ○○○ ）	5×××××	××

上記のとおり，転学により本学に転入したことを証明し，本願出は適当と認めます。
（転入校の証明）
20 2 4年 4月 2 0日

学 校 名　学生支援専門学校
学 校 長　機構 次郎

電話番号（担当者名）	学校番号	区分
03 －××××－×××× （ ○○○ ）	6×××××	××

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は，機構の奨学金支給業務，奨学金貸与業務（返還業務を含む）及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において，当該情報（奨学金の返還状況に関する情報を含む）が，学校，金融機関，文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが，その他の目的には利用されません。機関保証加入者については，機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また，行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は，適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

異動・補導係	郵送必要	入力不可（※）

（24.4）

①提出日
・奨学生が転出校へ届け出た日付を記入してください。

②氏名（自署）
・必ず奨学生ご自身が記入してください。

③奨学生番号
・11桁で正確に記入してください。

④転出校情報
・転出する学校名と学部学科等の名称およびその課程の年数（何年制）を記入してください。
・転出時においての年次および卒業予定期を記入してください。
・最終在籍年月日を記入してください。

⑤転入校情報
・転入する学校名と学部学科等の名称およびその課程の年数（何年制）を記入してください。
・転入時においての年次および卒業予定期を記入してください。
・在籍開始年月日を記入してください。
・転入校での学籍番号を記入してください。
・転入校において在籍する課程（昼間、夜間、通信）に該当する項目に✓を記入してください。

⑥変更後の借用金額（予定・総額）
※借用金額が増額する場合は必ずご記入ください。
・以下に該当する場合は原則、「変更後の借用金額」の記入が必要です。
- 修業年限の延長に伴い貸与終期が延長となる場合
- 同学年に転学し、貸与終期が延長となる場合
- 転学と同時に貸与月額の増額をする場合

（例）本事例では貸与月額5万円の奨学生が転学先で月額を10万円に増額する場合を想定しています。
- 月額5万円の貸与期間
  →2022/4～2024/3（24か月）
- 月額10万円の貸与期間
  →2024/4～2026/3（24か月）

（5万円×24か月）＋（10万円×24か月）
＝360万円

⑦保証制度・人的保証記入欄
・選択している保証制度に✓を記入してください。

・人的保証制度で「変更後の借用金額」が増額となる（⑦の記入を要する）場合、「連帯保証人・保証人の自署・実印及び印鑑登録証明書の添付」が必要です。

※連帯保証人・保証人は正しい欄への記入が必要です。
逆に記入した場合は新しい様式への書き直しをお願いいたします。

赤枠内は学校の記入・証明欄のため、本人記入は不要です。